

## 能登少年自然の家の平成26年度管理状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	一般財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 北村 修
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

### 1 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用団体アンケートの実施(69通)</li> <li>・ 利用者ニーズの反映 (野外炊さん場の道具置き場変更、船外機整備)</li> </ul>
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ のと海洋ふれあいセンターでのスノーケリング体験、「ふれあい昆虫館がやってくる」(ふれあい昆虫館との連携事業)など4事業の実施(参加人数111名)</li> </ul> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページの更新</li> <li>・ 主催事業広報用リーフレットの作成・配付</li> <li>・ 近郊の小・中学校を訪問し、季節に応じた利用の提案(夏合宿、部活動合宿等)</li> <li>・ 近郊の公民館、NPO等の各種団体への訪問やダイレクトメールによるPRの強化</li> </ul> <p>体験活動プログラムの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海洋チャレンジプログラムの実施(2回/90名参加)</li> <li>・ 子ども自然学校の開催(16プログラム/584名参加)</li> </ul>
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用許可の件数(2(2)参照)</li> <li>・ 使用料の収入実績(2(3)参照)</li> </ul>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃業務</p> <p>設備保守点検</p> <p>防火管理</p> <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 船外機整備、厨房水栓修理など</li> </ul>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急連絡網、危機管理マニュアル、消防計画等の見直し・作成</li> <li>・ 職員全員に周知し、適正に管理</li> </ul>

## 2 施設の利用状況

### (1) 利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
総利用者数(人)	21,972	22,890	104.2%	利用団体の増加による

### (2) 使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
能登少年自然の家	169	0	

### (3) 使用料の収入実績

#### 利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	19,813千円	—	
寝具料	1,589千円	—	
暖房料	100千円	—	
その他	347千円	—	
合計	21,849千円		

### (4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	35,635	人件費	27,282
利用料収入	21,849	光熱水費	5,237
その他	4,078	修繕費	334
		設備保守	1,299
		食材費	12,119
		その他	12,121
合計	61,562	合計	58,392
収支差額	3,170		

### (5) 中期経営目標の進捗状況

中期経営目標(実施期間 H26~H28)

- ① 利用者を3年間で2%増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

① 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H24 実績値	H25 実績値	H26 実績値	目標値 (H28)
①利用者数（人）	21,994※	21,972	22,890	22,400人
②利用者アンケートによる満足度				
利用者サービス（%）	99.2%	100%	100%	95%以上
施設の維持管理（%）	95.8%	97.5%	97.1%	95%以上

※過去5年間における利用者数のばらつきが大きいため、実績値をH20～24の平均とした

② 平成27年度における取組内容の見直し等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用促進に向けた解りやすいホームページへのリニューアル。</li> <li>・ 海洋教育推進に向けて、「海洋教育カリキュラム開発プロジェクト」の実施。</li> <li>・ 既存の活動のプラス1活動を拡充する。（追跡ハイキング+磯の観察、追跡ハイキング中学生用問題の作成、野外炊さん+火おこし体験等）</li> <li>・ 閑散期における成人団体の利用促進に向けた、公民館・各種団体等への広報活動の拡充。</li> </ul>
--

(6) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

ア 利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数69件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	81.4%	18.6%	0%	0%
施設の維持管理	52.2%	44.9%	2.9%	0%

イ 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成26年	野外炊さん時、道具運搬が大変（複数あり）	大きな道具は炊さん場の管理棟へ
平成26年	洋式トイレが欲しい（複数あり）	改善に向け検討中

② 事故、故障等

年月	内容	対応
平成26年 4～5月	船外機整備	毎年、シーズン前に行っている点検
平成26年12月	厨房水栓修理	修理

### ③ その他報告事項など

特になし

#### (7) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、保育所、公民館等施設利用PRについては、さらに地域を拡げるなど、積極的に行っている。</li> <li>・利用者ニーズにあったプログラムの改善や新規開発を行い、実施している。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の快適性、安全性を考慮し、冷水機や船外機の整備など、施設設備や修繕等に積極的に対応している。</li> <li>・施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理がなされている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の配置が適切になされている。</li> <li>・非常時の緊急連絡網、消防計画が定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・関係機関と連携した救難訓練を計画的に実施している。</li> <li>・個人情報保護や宿直業務など、仕様書等に基づき適切な管理運営がなされている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書等に基づき適切な管理運営を行うとともに、施設利用PRや利用者ニーズに対応した施設整備の充実に、積極的に取り組んでいる。</li> </ul>

#### ○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

#### ○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

#### (8) 助言・指摘事項

閑散期（特に秋～冬）の利用促進に向けたプログラム開発とさらなるPR。